

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政 策 目 標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに
重 点 的 取 組 3 将来の産業拠点をつくる

担当課名		分権政策部 都市活力企画室	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	計画調査事業	事業開始年度	平成 26 年度
	新都市活力創出拠点のまちづくり ほか	根拠法令 条例 個別計画等	

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、企業	新たな活力を創出し、都市の発展を牽引する拠点として、雇用の拡大や定住の促進に寄与するとともに、シビックコア地区周辺のサービス機能の強化を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	新機能都市開発構想の整備に係る調整	国、県、民間企業等	補助金の交付、企業立地など

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）

(1)新都市活力創出拠点のまちづくりに向けた取組み
・平良・佐方地区の新機能都市開発の具体化に向け、必要な調査及び計画策定などを行った。

【歳出】
新機能都市開発関係（平良・佐方地区）
旅費1,224,586 円
委託料55,147,500 円
使用料及び賃借料67,660 円
新機能都市開発構想環境影響調査業務委託料
H27～H28（債務負担）2,366千円
H270千円
H282,366千円

コスト情報（円）

項 目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
財源内訳	直接事業費 A	13,474,838	56,439,746		
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	13,474,838	56,439,746		
人件費(按分) B		1.50 人 12,861,000	3.00 人 25,374,000		
総事業費(A+B)		26,335,838	81,813,746		
単位換算	①人口（4月1日現在）	117,182 人	117,128 人		
	②市民1人当たり	225	698		

到達目標

活動及び成果指標		単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考
活動成果	迅速で的確な情報収集					数値なし
	社会環境変化に適合した的確な施策の実施					数値なし